

発行所 秋田北秋田郡 役場 44
合川町 総務課 合川公民館
(役場 公民館)

東中も三月限りで

校舎は合川高校へ転用

町議会十二月定例会は旧暦十二月二十七日開会、会期を二十七日までの六日間と定め昭和三十五年決算の認定をはじめとする二十二議案を議決した。この定例会において合川東中学校を本年三月三十一日限り廃止し、四月一日をもって合川中学校へ統合すること、東中学校施設を秋田短大付属高校へ転用することが可決された。

中学校一校統合決まる

12月定例町議会

議決された議案二十一件のうち、主なものをおおむねついでに、町政に重大な意義をもつ中学校教育を四月一日から合川中学校一校とする、町へ誘致をすすめている秋田短大付属合川高校開設の位置を現在の東中学校をあたえることのほか、国民年金保険料の融資を住宅改良資金として貸付する条例などである。

◇合川町住宅改良資金貸付条例の制定(国民年金保険料を国から融資された資金を貸付することを規定したものの、詳細は次号で紹介の予定)
◇秋田県農業信用基金協会の会員となること(農業近代化資金の債務保証などから)
◇予算外義務負担(電気導入室を実施する金沢、弥栄地域農家に融資を行う上野大野農協に対し損失補償契約を締結する)
◇十二月定例会に上程され可決された案件は次のとおりである。

◇昭和三十五年決算の認定(一般会計、国保、病院、中学校建築、基本財産蓄積、牧野改良の各特別会計の決算)
◇合川中学校建築工事の繰上施行(第二期建築工事のうち教室棟第一・二・五坪ほか渡り廊下昇降口、便所棟などを三月末日まで竣工すること)
◇工事請負契約の締結(町立南保育所建築を二四五万円で斎藤慶助と工事契約の承認を求めるとの)
◇町税の減免(十月二十一日李倍火災により資産消滅した町税を減免するもの)
◇町税賦課徴収条例の一部改正(地方税法の一部改正に伴って改正するもの)
◇一般職員の給与に関する条例の一部改正(人事院勧告による国家公務員の給与改善に準じて町職員の給与改善を行なうもの)
◇町職員の旅費支給条例の一部改正
◇教育長の給与及び勤務時間に関する条例の一部改正(一般職員の給与改善にともない町長、助役、収入役の給与および旅費を改善すること)
◇町職員定数条例の一部改正(現在の定数一四一人を一〇六人と改める)

◇昭和三十六年一般会計歳入歳出追加更正算(職員の給与改善、町議会費、各小中学校の需用費、営繕費用、三木田小団地開発補助など)
◇同年度国民健康保険特別会計歳入歳出追加更正算(職員の給与改善を主としたもの)
◇同年度国保直診(病院)特別会計歳入歳出追加更正算(薬品、衛生材料給食など施設および職員給与改善)
◇南保育所施設建築特別会計歳入更正算(歳出の組替え予算)
◇工事請負契約の締結(落合橋の工事施行につき三〇〇円で藤島組と請負契約を締結したので承認を求めるとの)
◇町立中学校の統合について(町教育委員会の決議にもとづき、町立東中学校を昭和三十七年三月三十一日限り廃止し、同年四月一日をもって合川中学校へ統合するものとする)

◇町立合川東中学校施設の転用(町立合川東中学校を秋田短期大学付属合川高等学校開設の位置として、その具体的な手続きを秋田短期大学と協議するものとする)
◇工事請負契約の締結(新田目橋上部工を四〇五万円にピーエスコンクリート株式会社と工事請負契約したので承認を求めるとの)
◇欠員となっていた本町助役に安部重吉氏(駅前)が就任した。
一月六日役場会議室で開かれた臨時町議会において空席となっていた助役の選任について同意を求めたところ、満場一致で選任されたもので、一月六日付で発令され着任している。

戸沢警察官 晴れの表彰
県警察本部は、ことしから毎年街頭に前年の年間勤務成績優良警官を本部長表彰することに決め、ことしは九日付で四十一人を表彰したが、米内沢署では本町上杉駐在の戸沢貞三巡査が表彰された。

町政メモ
町政の基本的な方針や、施策の大綱は、町長や町議会によって決められており、その線に副うて最善の努力を傾注し、合川町の発展をはかりたいと考えています。

◇町税賦課徴収条例の一部改正(地方税法の一部改正に伴って改正するもの)
◇一般職員の給与に関する条例の一部改正(人事院勧告による国家公務員の給与改善に準じて町職員の給与改善を行なうもの)
◇町職員の旅費支給条例の一部改正
◇教育長の給与及び勤務時間に関する条例の一部改正(一般職員の給与改善にともない町長、助役、収入役の給与および旅費を改善すること)
◇町職員定数条例の一部改正(現在の定数一四一人を一〇六人と改める)

◇町立合川東中学校施設の転用(町立合川東中学校を秋田短期大学付属合川高等学校開設の位置として、その具体的な手続きを秋田短期大学と協議するものとする)
◇工事請負契約の締結(新田目橋上部工を四〇五万円にピーエスコンクリート株式会社と工事請負契約したので承認を求めるとの)
◇欠員となっていた本町助役に安部重吉氏(駅前)が就任した。
一月六日役場会議室で開かれた臨時町議会において空席となっていた助役の選任について同意を求めたところ、満場一致で選任されたもので、一月六日付で発令され着任している。

戸沢警察官 晴れの表彰
県警察本部は、ことしから毎年街頭に前年の年間勤務成績優良警官を本部長表彰することに決め、ことしは九日付で四十一人を表彰したが、米内沢署では本町上杉駐在の戸沢貞三巡査が表彰された。

町政メモ
町政の基本的な方針や、施策の大綱は、町長や町議会によって決められており、その線に副うて最善の努力を傾注し、合川町の発展をはかりたいと考えています。

生徒募集
秋田 短大 附属合川高等学校
普通科(全日制) 男女 五〇名
商業科(全日制) 男女 一〇〇名
生活科(全日制) 女 五〇名
願書受付 一月二十日～二月七日
受付場所 合川高校事務局(合川町役場内)
入学考査 三月九日(合川高校で行う)
合格発表 三月二十日(本人に通知)
その他 入学案内は無料で送付す。

合川町役場
町長 畠山義郎
助役 安部重吉
収入役 関源吉
総務課長 木村士郎
財政課長 土濃塚一郎
町民課長 木村修司
経済課長 柴田勝直
南支所長 菊地弘勝
外職員一同

合川町議会
議長 松橋由於
副議長 桜井与之助
議員 榎田治恵門 島山宇三郎
藤田孝蔵 小林貞雄
福田宮松 沢藤伊太郎
永井常忠 高橋仁一郎
成岡忠 高橋安之助
伊東喜代治 米倉甚逸
伊東宗雄 吉田武治
金田悦財門 工藤文之助
土濃塚作助 工藤文之助
佐藤伊右門 杉淵武一郎
藤岡規一 三浦甚助
金田一蔵 松橋長松(議席順)

就任のごあいさつ
助役 安部重吉
このことになりました。び図ら長らくの間、学校教育や、町政の発展に尽力していただき、誠にありがとうございました。町政の発展に尽力していただき、誠にありがとうございました。

町政メモ
町政の基本的な方針や、施策の大綱は、町長や町議会によって決められており、その線に副うて最善の努力を傾注し、合川町の発展をはかりたいと考えています。

町政メモ
町政の基本的な方針や、施策の大綱は、町長や町議会によって決められており、その線に副うて最善の努力を傾注し、合川町の発展をはかりたいと考えています。

町政メモ
町政の基本的な方針や、施策の大綱は、町長や町議会によって決められており、その線に副うて最善の努力を傾注し、合川町の発展をはかりたいと考えています。

町政メモ
町政の基本的な方針や、施策の大綱は、町長や町議会によって決められており、その線に副うて最善の努力を傾注し、合川町の発展をはかりたいと考えています。

町政メモ
町政の基本的な方針や、施策の大綱は、町長や町議会によって決められており、その線に副うて最善の努力を傾注し、合川町の発展をはかりたいと考えています。



一步づつ力強く

一年頭のあいさつ

町長 畠山義郎

新しい年は教育を中心にして、町民がひとしく勉強して社会の動きをみつめて合川町のおかれていく経済的要因を集約して町民生活向上への努力をかたむけるとともに、明朗な町内感情を樹立したいと思っております。

新しい産業基盤を確立する町民運動が展開される年であると信じております。新しい年に当面する主な町政の課題は、交通通信の確保であります。

新しい産業基盤を確立する町民運動が展開される年であると信じております。新しい年に当面する主な町政の課題は、交通通信の確保であります。

新しい産業基盤を確立する町民運動が展開される年であると信じております。新しい年に当面する主な町政の課題は、交通通信の確保であります。

新しい産業基盤を確立する町民運動が展開される年であると信じております。新しい年に当面する主な町政の課題は、交通通信の確保であります。

新しい産業基盤を確立する町民運動が展開される年であると信じております。新しい年に当面する主な町政の課題は、交通通信の確保であります。

新しい産業基盤を確立する町民運動が展開される年であると信じております。新しい年に当面する主な町政の課題は、交通通信の確保であります。

新しい産業基盤を確立する町民運動が展開される年であると信じております。新しい年に当面する主な町政の課題は、交通通信の確保であります。

町民の皆さん。明けましておめでとうございませう。一九六二年は、希望に燃える初日のように訪れませう。

町民生活向上への努力をかたむけるとともに、明朗な町内感情を樹立したいと思っております。

町民生活向上への努力をかたむけるとともに、明朗な町内感情を樹立したいと思っております。

町民生活向上への努力をかたむけるとともに、明朗な町内感情を樹立したいと思っております。

町民生活向上への努力をかたむけるとともに、明朗な町内感情を樹立したいと思っております。

町民生活向上への努力をかたむけるとともに、明朗な町内感情を樹立したいと思っております。

町民生活向上への努力をかたむけるとともに、明朗な町内感情を樹立したいと思っております。

町民生活向上への努力をかたむけるとともに、明朗な町内感情を樹立したいと思っております。



合川町農業委員会
会長 安部重吉
事務局長 佐藤秀二
外委員 職員一同

町立合川病院
院長 中川原義美
内科医長 石岡尚
外科医長 坂田源藏
小児科医長 成田源藏
事務局長 成田源藏

高校は東中校舎へ

中学校は四校舎統合

町政に大きな転機をもたらす町の中学校教育を合川中学一校として行なうこと、町へ誘致を進めている秋田短大付属合川高校施設へ東中学校々舎および校地を転用する二つの具体案が十二月定例町議会で別項記載のとおり議決された。

町ではこの決定にもつきその準備を進めているが、中学校一校統合についてみると、現在進められている合川中学校建築計画の見直しと実質統合の関連、また東中学校施設を転用することになった合川高校の学校運営や今後の育成対策などいろいろの問題点があると考えられ、係では、合川町長、金田教育長と次のような一問一答を行なったので紹介する、

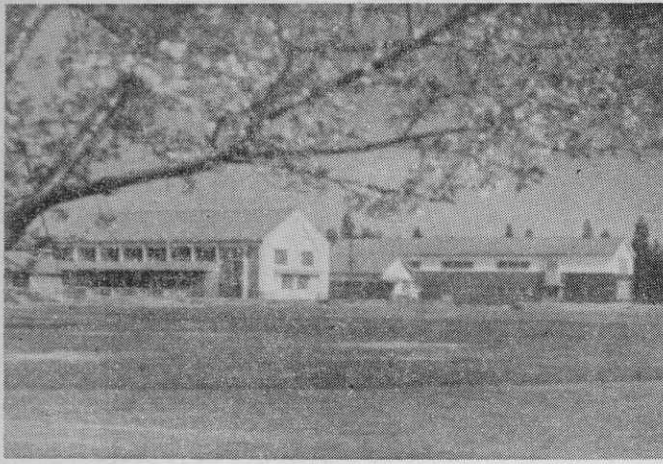
問 校舎、校地等の教育 学校としてわれわれの子弟施設は、短大側とどのような教育の場として育てて行きたい。

答（合川町長） これから予算的には毎年百万円ずつ協力するつもりである。問 もし将来、生徒数が不足する等で経営不振となつて廃校になるようなことになればどうなりますか。

答（金田教育長） 現在の四校舎で従来どおり授業を行なうことになりませんが、新校舎の建築が促進されれば、すくなくとも早く実質統合にしたいと思つております。

問 いよいよ新校舎で開校することになると遠距離の交通対策や通学の助成はどうなりますか。

答 年間をとおして通学バスの運行をすることに計画し、それぞれの機関に対して手配したところ実現が可能で、助成のことについては昭和三十五年七月二十八日付議案第六九号「合川町立合川中学校の建築について」町議会で可決になりました。



【写真一合川高校として発足する東中】

問 恒例の町消防団出初式は五日、折からの猛吹雪をものともせず、役場前から会場まで、消防クラブ、消防施設整備の東中学校（合川中）生徒のバンドを先頭に、堂々の市内行進を行ない、午前十一時から町内外の来賓および三百名の全団員集合のもと、無火災の決意も新たに盛大に行なわれた。式は国歌「君が代」斉唱によつてその幕をあげ、三浦團長の「消防の重大性をよくわきま、全団員一致協力して消防の使命達成に努力しよう」との式辞のあと

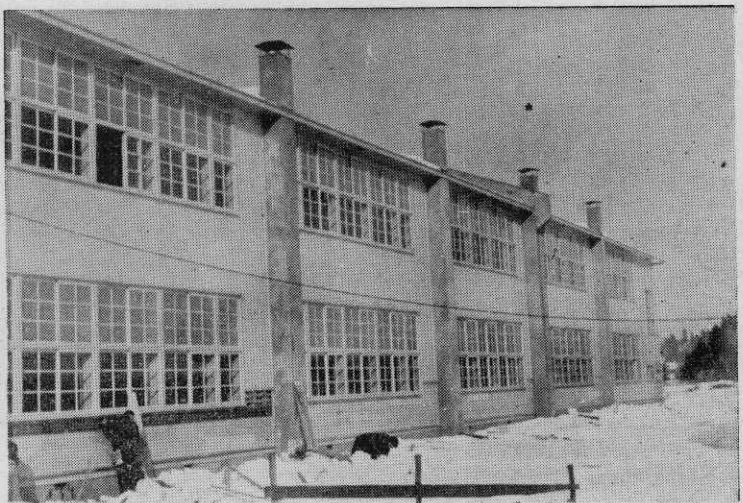
無火災の決意新たに

ことしの出初式おわる

恒例の町消防団出初式は五日、折からの猛吹雪をものともせず、役場前から会場まで、消防クラブ、消防施設整備の東中学校（合川中）生徒のバンドを先頭に、堂々の市内行進を行ない、午前十一時から町内外の来賓および三百名の全団員集合のもと、無火災の決意も新たに盛大に行なわれた。式は国歌「君が代」斉唱によつてその幕をあげ、三浦團長の「消防の重大性をよくわきま、全団員一致協力して消防の使命達成に努力しよう」との式辞のあと

【知事表彰】

- 有功章 藤島伊八郎（二分団長）
- 佐藤 文蔵（一分団）
- 木村 茂治（三分団）



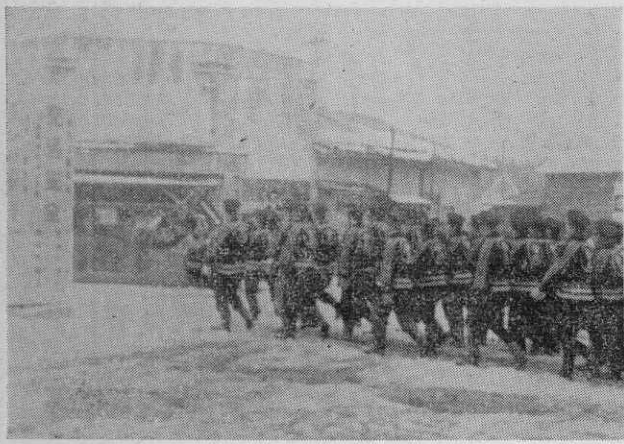
町の中央部ともいわれる町道中央線ぞいに建築工事中であった合川中学校一期工事はこの程完工、十日関係者立会いのもと竣工引渡しが行なわれた。合川中学校建築第一期工事（普通教室二階建一棟二八六坪）は昨年八月伊藤組によつて着工され台風などの影響から資材の入荷がはかどらず、竣工期日を延長すなどしながら関係者の努力によつて明るくスマートな教育の殿堂にふさわしい校舎が見事に完成されたものである。

近代建築の粋をあつめ

合川中（一期工事）みごと完成

【町消防団長表彰】 優秀団員 三浦寿治（一分団）高橋作治（二分団）安部重一（三分団）桜田竜次（四分団）

【町長表彰】 四カ年無火災分団 第二分団



【写真一堂々の市内行進】

（前頁より続く）くも破れてしまいました。帰途につくには賠償する能力もなく、只やめなければならぬことだけが頭に残り離れなかった。そして幾日後には、二度目の職業にも失敗、失望して帰郷しているとき、幸運にも営業の仕事を紹介していただきました。抱束のない職場、先輩に対してヘッライのない仕事。私が夢にえがいたオアシスを見つけたのです。仕事の内容も大半は知っている機械関係。慣れるのにもそう時間は要せず、三年後には曲りなりにも待望の運転手資格試験に合格、運転手になりました。毎日が楽しく、日曜日が近づくにつれ、淋しい気持ちになつた。それは家におれば百姓の仕事が待っているからでもありますが、初めて社会

（前頁より続く）しかし美しいバラにもトゲがある例どおり、冬期間の休業と低給には頭痛の種である。ところが悩みの種である休業が私を定時制高校へ進学を決意させてくれた。自分にも失敗、失望して帰郷しては大きな夢もないが、国家公務員試験を取断したからである。私は、十九歳の一年生である。只年齢的なハンデを克服し、全職員、全生徒が暖かい友情をもつて迎えてくれたのです。今では連合生徒会の討論会などに率先して参加し、不運にしてあきらめていた学生気分を名実ともに満喫しております。社会という一枚の歯車から離れて学生として社会全般を見渡すとき、初めて社会

完補的母子福祉年金

該当者続々と出る

制度にもっと関心を

補完的母子福祉年金の受給で、それぞれ年金に加入し者第一号として八幡の伊勢フヂヨさんが該当し、年々支給の日を待っているという気持の毒な境遇の未亡人たちが、さきに広報第二号で町内に報道されたとおりであるが、こんどその第二号、三号、四号に該当する人々が現われ、抛子供が中学校を卒業するまでの間、年々一萬二千円の年金が支給されることになり、また山田さんは夫の市左衛門さんが十年近くの長期療養の効も夫を失なれたが、四月分からの保険料の免除申請を出している。このように、いつおこるかかわからない事故にそなえて、国民年金被保険者の皆さんが期日までに年金の保険料を滞りなく納めておられることが望まれている。第二号から四号までの該当者は、佐藤リエさん（川井）山田ケフさん（金沢）佐々木ツヤさん（駅前）の三人

新年おめでとう。ことしどうぞよろしく。またたく間に一年も過ぎました。一つ年がふえました。ことしは中学校が一校統合されるなど町にとって意義深い年になるだろう。この一年はトラ年として王者にふさわしい一年たらしめたいものだ。（広報係 松橋主事補）



あとがき

